

読んだ本(さく 申もこ 協力shiro 絵はやしみこ 解説 佐藤恵子 学苑社)

「そらをとびたかったペンギン」

川崎市立中野島小学校二年

野崎真央のさきまお

この本はなぜペンギンが空をとびたかったのかが気になり読んでみようと思ったのが、きっかけでした。ペンギンが鳥のなかまになりたくていっしょうけんめいれんしゅうをしたけど、鳥のようにうまくできず自分はダメな子なんだと自しんをなくした場めんが心のこっつています。またペンギンが同じなかまとで会い水の中では、スイスイおよげること気がついた場めんがとてもうれしかったです。もう一ど森に帰り自分ができないことでもなかまにありのままうけ入れてもらえるようになった場めんにかんどうしました。ひとりぼっちでかわいそうだったペンギンもまわりのなかまにうけ入れてもらえた時のよろこびがったわってきました。

さいごにこの本はまわりに合わせようつもりをしている人に読んでもらいたいです。自分に合った場しよで自分らしくいられることを大切にしてほしいです。できないことはだれにもあるのでできないことがあってもいいと思います。出来ないことはみとめてあげたらいいと思ってます。